

FEB - 2 2012

FEB - 2 2012

12. 2. 1

FEB - 4 2012

FEB - 2 2012

FEB - 2 2012

12. 2. 1

12. 2. 1

FEB - 4 2012

FEB - 2 2012

FEB - 2 2012

12. 2. 1

12. 2. 1

FEB - 4 2012



フクシマ、ヒカリ、渦

吉増剛造の原稿によるコラージュ：岩本圭司

吉増剛造展
 —フクシマノヒカリノ渦—
 2025.5.24 (Sat) - 6.22 (Sun)

企画：篠原誠司 展示構成：篠原誠司・岩本圭司 協力：OSIRIS

■アクセス■

- ・東武伊勢崎線足利市駅徒歩 12 分・JR 両毛線足利駅徒歩 8 分
- ・北関東自動車道足利 IC より 15 分
(駐車場 3 台・近隣にも無料駐車場あり)

- 11:00~18:00 (最終日は 16:00 まで)
- 月・火曜休廊 (月・火が祭日の場合は営業し、翌日休)

- 軽食とソフトドリンクもお楽しみいただけます。



artspace & café

〒326-0814 栃木県足利市通 2 丁目 2658

Tel : 0284-82-9172

E-Mail : info@artspace-and-cafe.com

URL : <http://artspace-and-cafe-ashikaga.com/>



「詩の傍で」原稿 2012年



「怪物君」草稿 2013年



「ごろごろ」という名ノ詩篇を書いた」原稿 2004年

2013年3月11日、福島県浜通り・浪江町の請戸に立った吉増剛造は、災禍を受けたこの地の波間に何を見たのか。

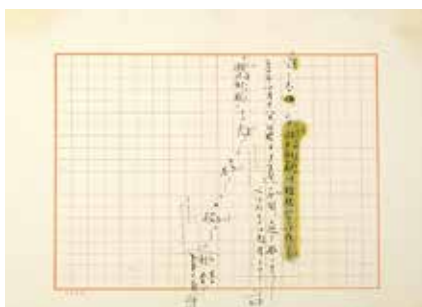
吉増と福島との深い関わりは、2010年に始まり震災を経て2012年まで、会津若松と喜多方で毎年開催された「会津・漆の芸術祭」での作品制作、パフォーマンスが核になっている。縄文時代の漆をモチーフにした、gozo ciné と呼ばれる映像作品「The Voice of (漆) 一会津にて」を2010年に制作。同年と2011年にはトークイベントを、2012年には「掌の神」と題する展示をそれぞれ会津若松で行っている。これらに加えて2015年には、江戸末期、福島に滞在した浦上玉堂をモチーフにした映像作品「浦上玉堂の魂の手ノ血が点々と」の発表を機に、玉堂ゆかりの地でもある猪苗代にてイベントを開催している。

そうした関わりの最中にあった、冒頭の請戸での体感とは、その後3年を費やして刊行された詩集『怪物君』創作のビジョンの一つにもなった。さらにこれらの縁は、2018年から2019年、会津若松の福島県立博物館、猪苗代のはじまりの美術館、南相馬の埴谷・島尾記念文学資料館による連携展、「福島の吉増剛造 会津・猪苗代・南相馬」の開催へと帰結した。

また、吉増と福島をつなぐもう一つの楔としては、浪江に近く、連携展の開催地になった南相馬で幼少期を過ごした小説家・島尾敏雄と、妻のミホとの結び付きが挙げられる。とりわけ島尾ミホとは、1980年代から長年にわたって交流を続け、その故郷であり敏雄とミホが出会った地でもある奄美大島の離島・加計呂間島を吉増は重ねて訪れ、2002年の紀行は、後に詩集『ごろごろ』を生み出した。

遙かなる奄美の波間から福島の海へ。年月と場所を超越する2つの海景の重なりは、未知の声を吉増にもたらすだろうか。様々な人と時代、土地のつながりが渦巻いていた、2010年から10年間におよぶ福島での濃密な時間を、当時の吉増による原稿に、展覧会など福島での活動の記録を交え、また、遠い種火である『ごろごろ』創作にまつわる資料を加えながら、今こそ振り返ってみたい。

篠原誠司（足利市立美術館学芸員）



■ライブパフォーマンス■ 「reflection 福島 2010-2019」

出演：吉増剛造
5月25日（日）17:00～
定員 30名（要予約）
2,500円（ワンドリンク付）

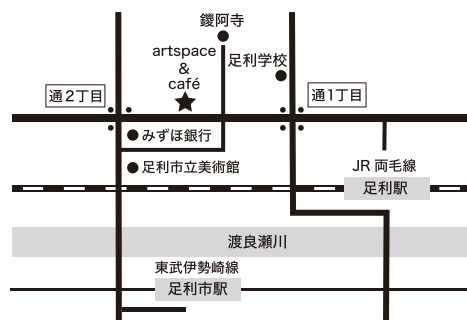
●
お問い合わせ
artspace & café
0284-82-9172



ホテルニューさか井にて 撮影：岩本圭司

吉増 剛造 Gozo Yoshimasu

1939年東京生まれ。慶應義塾大学国文科卒業。1964年の第一詩集『出発』以来、先鋭的な現代詩人として国内外で活躍。2016年には個展「声ノマ全身詩人、吉増剛造展」を東京国立近代美術館で開催。2017-18年には、個展「涯テノ詩聲（ハテノウタゴエ）」（2018年）を足利市立美術館、沖縄県立博物館・美術館、渋谷区立松涛美術館で開催。2018～19年には、福島県内の3館、福島県立博物館、はじまりの美術館、埴谷・島尾記念館文学資料で吉増剛造展を開催。2019年、Reborn-Art Festival(石巻市)に参加。2020年より、「葉書 ciné」をYouTubeにて配信。2021年『詩とは何か』（講談社現代新書）『Voix』（思潮社）出版。2024年『DOMUS X』（コトニ社）出版。



artspace & café

〒326-0814 栃木県足利市通2丁目 2658

Tel : 0284-82-9172

E-Mail : info@artspace-and-cafe.com

URL : http://artspace-and-cafe-ashikaga.com/